

大阪府立狭山池博物館 令和7年度夏季企画展 土木遺産展

軍事と戦争の 土木遺産

2025 6.14 (土) → 2025 8.17 (日)

大阪府立狭山池博物館
特別展示室



第四師団司令部庁舎 / 大阪市（『昭和七年特別大演習写真帖』より転載）

治水灌漑の土木遺産を継承する
大阪府立狭山池博物館
OSAKA PREF. SAYAMAIKE MUSEUM

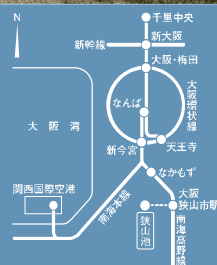
◎所在地／〒589-0007 大阪狭山市池尻中2丁目 ◎TEL／072-367-8891 ◎FAX／072-367-8892
◎開館時間／10:00—17:00(入館は16:30まで) ◎月曜休館(月曜が、祝休日の場合は翌日)
◎ホームページ／<http://www.sayamaikehaku.osakasayama.osaka.jp/>
◎アクセス／南海電鉄難波駅より高野線にて大阪狭山市駅下車、西へ約700m。



館ホームページ

公式 X. Instagram

@ikehaku





大阪偕行社 / 大阪市（『昭和七年特別大演習写真帖』より転載）

戦後 80 年 祈念特別企画として、第二次世界大戦を中心とする「軍事と戦争」にスポットをあてた土木遺産展を開催いたします。戦後 80 年を迎え、第二次世界大戦の経験者は減少し、その記憶も薄れていくなかで、戦争経験者に代わって、遺跡をはじめとする物的証拠の果たす役割が、今まで以上に大きくなってきます。そこで、戦後 80 年を機に「戦争」を見直すため、大阪府内に遺る戦争関連文化財のうち特に土木遺産に注目してご紹介いたします。土木遺産が持つ戦争の語り部としての〈声〉に、耳を傾けていただければ幸いです。



旧大阪偕行社 門柱 / 大阪市



旧日本陸軍飛行第246戦隊
戦闘指揮所 / 八尾市



旧大正飛行場格納庫 控壁 / 八尾市

歴史講演会

令和 7 年 7 月 6 日 ⑩ 大阪の軍事と戦争の土木遺産（1）

13:00-13:20	なぜ今、戦争について語るのか
13:20-14:00	禁野火薬庫爆発とその後
14:10-14:50	八尾市大正飛行場の格納庫 ー 格納庫基礎出土のサイダー瓶と軍隊の関連も含め ー
14:50-15:30	〈ゲスト講演〉海の沖縄戦
終了次第	特別展示室にて展示解説

中西 裕見子	関西外国語大学 准教授
駒井 正明	（公財）大阪府文化財センター 専門員
市村 慎太郎	（公財）大阪府文化財センター 課長補佐
片桐 千亜紀	沖縄県教育庁 主幹

令和 7 年 8 月 16 日 ⑪ 大阪の軍事と戦争の土木遺産（2）

13:00-13:20	大阪の土木遺産にみる軍事と戦争
13:20-14:00	大正陸軍飛行場周辺の掩体壕をめぐって
14:10-14:50	大阪陸軍幼年学校と楠公史跡
14:50-15:30	戦争と遺骨 ー 陸軍墓地・忠霊塔・軍人墓地 ー
終了次第	特別展示室にて展示解説

中西 裕見子・三好 英樹	当館 総括主査
山根 航	柏原市立歴史資料館 館長
尾谷 雅比古	立命館大学 非常勤講師
森下 徹	和泉市教育委員会 学芸員

とき 13 時～16 時ごろ 12 時 30 分開場

ところ 当館 2 階ホール

定員 126 名（無料・当日先着順）

展示解説

とき	令和 7 年 6 月 14 日 ④ 13 時 30 分～
	7 月 6 日 ⑩ 歴史講演会終了次第
	8 月 16 日 ⑪ 歴史講演会終了次第

ところ 当館 1 階特別展示室

主催 大阪府立狭山池博物館・大阪狭山市立郷土資料館協働運営委員会（大阪府・大阪狭山市・狭山池まつり実行委員会）

共催 公益社団法人 土木学会関西支部

後援 国土交通省 近畿地方整備局、南海電気鉄道株式会社

協力 大阪府内戦争遺跡研究会、大阪府内市町村文化財保護行政所管課、公益財団法人 大阪府文化財センター



旧第四師団司令部庁舎 / 大阪市